

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2007年12月3日~12月7日)

発表日: 2007年11月30日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(12月3日~12月7日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	予測値	予測レンジ	前回結果	
12月3日(月)	8:30 11月ロイター短観	—	—	—	21	
	製造業DI	—	—	—	19	
	非製造業DI	—	—	—		
	8:50 7-9月期法人企業統計					
	売上高(前年比)	—	—	—	+3.3%	
	経常利益(前年比)	—	—	—	+12.0%	
	設備投資(前年比)	—	—	—	▲4.9%	
	10:30 10月毎月勤労統計	—	—	—	▲0.6%	
	14:00 11月新車販売台数	—	—	—	+5.5%	
	軽乗用車(前年比)	—	—	—	▲7.8%	
	福井日銀総裁挨拶					
12月4日(火)	8:50 11月マネタリーベース(前年比)	—	—	—	+0.5%	
	14:00 10月家計消費状況調査	—	—	—		
12月5日(水)						
12月6日(木)	14:00 10月景気動向指数	DI先行指数	20.0%	20.0%	20.0%~30.0%	0.0%
		DI一致指数	66.7%	66.7%	55.6%~66.7%	60.0%
12月7日(金)	8:50 7-9月期GDP2次速報	実質GDP成長率(前期比)	—	—	—	+0.6%
		(同年率)	—	—	—	+2.6%
		名目GDP成長率(前期比)	—	—	—	+0.3%
		GDPデフレーター(前年比)	—	—	—	▲0.3%

(注) 市場予測はBloombergの調査をベースに作成

【注目ポイント】

3日に7-9月期法人企業統計が公表される。4-6月期の設備投資はサンプル要因によって実態よりも大幅に下振れていた。このサンプル要因については1年間残存するため、7-9月期も前年比では弱めの数字になると思われる。その他、売上高、企業収益の動向も重要だが、7-9月期の景気が外需主導で好調だったことを踏まえれば、比較的良好な結果が予想される。

法人企業統計の設備投資、在庫投資の結果を受けて、民間調査機関は7-9月期GDP2次速報(12月7日公表予定)の予測を行うとみられる。もっとも、2006年度確報の公表によって元の系列が変更になっていることに加え、2007年1-3月期までしか数値が公表されていないことや、季節調整のモデルが未公表であることなどもあり、正確な予測は極めて困難だ。

(主任エコノミスト: 新家 義貴)

【重要指標の当社予測とコメント】

10月景気動向指数(先行指数/一致指数) 当社予想: 20.0%/66.7% 中央値: 20.0%/66.7%

DI先行指数が20.0%、DI一致指数が66.7%が予想される。DI一致指数は7ヵ月連続で50%を上回る一方、DI先行指数は3ヵ月連続で50%割れとなる見込みだ。

このところ「DI一致指数にみる足元の好調さ」と「DI先行指数にみる先行きの減速懸念」という構図が続いている。一致DIの50%超えは、10月までの景気はある程度好調に推移していることを改めて確認さ

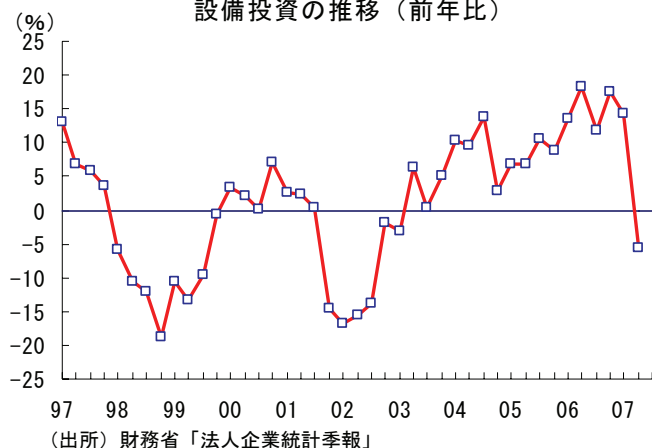
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

せるものである。一方、D I 先行指数の悪化は今後の景気減速を示唆するものとして重要である。米国景気動向、住宅着工急減、株価の低迷や原油価格高騰が企業や家計のマインドに悪影響を与え、支出が抑制される可能性、求人数の減少や賃金の停滞など、懸念材料は増えている。こうした点については今後も十分注意していく必要がある。

(主任エコノミスト：新家 義貴)

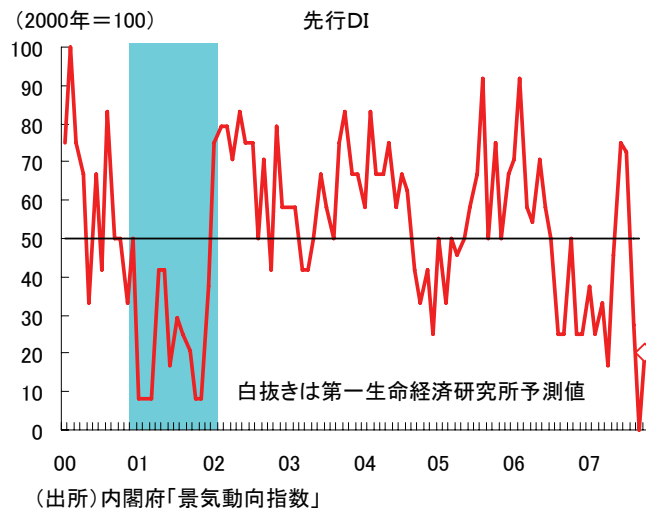
図表 1

設備投資の推移（前年比）



図表 2

(2000年=100) 先行DI



以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

12月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/3 11月ロイター短観(8:30) 7-9月期法人企業統計(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) 11月自動車販売(14:00) 11月軽自動車販売(14:00) 福井日銀総裁挨拶 (米)11月ISM製造業指数 (米)11月自動車販売 (欧)11月製造業PMI(確定値) (タイ)7-9月期実質GDP	4 11月マネタリーベース(8:50) 10月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債	5 (米)7-9月期非農業部門労働生産性(確) (米)10月中古住宅販売保留 (米)10月製造業受注 (米)11月ISM非製造業指数	6 10月景気動向指数(14:00) 10年物価連動国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	7 7-9月期GDP2次速報(8:50) (米)11月雇用統計 (米)10月消費者信用残高 (米)12月ミンガン大消費者センチ(速)
10 10月機械受注統計(8:50) 11月マネーサプライ(8:50) 11月貸出・資金吸収(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月景気ウォッチャー調査(14:00)	11 11月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)FOMC	12 11月企業物価(8:50) 10月国際収支(8:50) (米)10月貿易収支 (米)11月財政収支 (米)11月輸入物価	13 10月鉱工業指数・確(13:30) 10月商業販売統計・確(13:30) 岩田日銀副総裁講演 (米)10月企業在庫	14 12月日銀短観(8:50) 11月投入・産出物価指数(8:50) (米)11月鉱工業生産 (米)11月消費者物価
17 12月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 10月第3次産業活動指数(8:50) 7-9月期資金循環(8:50) 10月毎月勤労統計・確(10:30) 10月景気動向指数改訂(14:00) (米)7-9月期経常収支 (米)10月対米証券投資 (米)12月NAHB住宅市場指数 (米)12月NY連銀製造業指数	18 10月建設総合統計(14:00) ※11月全国百貨店売上高(14:30) 20年利付国債 (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数	19 10月全産業活動指数(8:50) 金融政策決定会合(~20日) ※12月月例経済報告 (独)12月Ifo景況感指数	20 12月ロイター短観(8:30) ※11月貿易統計(8:50) 12月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 11月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)11月景気先行指標 (米)12月フィラ連銀指数 (米)7-9月期実質GDP(確定値) ※(欧)12月製造業PMI(速報値)	21 2年利付国債 (米)12月ミンガン大センチ(確) (米)11月個人所得・消費 (米)11月PCEデフレーター
24	25 10-12月期法人企業景気予測調査(8:50) 11月企業向けサービス価格指数(8:50) ※11月チェーンストア販売統計(14:00)	26 金融政策決定会合議事要旨(10月31日/11月12・13日分)(8:50)	27 11月住宅着工統計(14:00) (米)11月耐久財受注	28 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30) (米)11月新築住宅販売件数 (米)11月求人広告指数 (欧)12月消費者物価(速)
31 (米)11月中古住宅販売件数 (米)12月シカゴPMI (米)11月建設支出	1/1	2 ※(米)12月ISM製造業指数 ※(シンガポール)10-12月期実質GDP	3 (米)12月自動車販売	4 (米)12月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
31 (米)11月中古住宅販売件数 (米)12月シカゴPMI (米)11月建設支出	1/1	2 ※(米)12月ISM製造業指数 ※(シンガポール)10-12月期実質GDP	3 (米)12月自動車販売	4 (米)12月雇用統計
7 12月マネタリーベース(8:50) 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00)	8 11月家計消費状況調査(14:00) (米)11月中古住宅販売保留	9 10年利付国債	10 11月景気動向指数(14:00) (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	11 12月マネーサプライ(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査 (米)11月貿易収支 (米)12月輸入物価
14	15 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30)	16 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 11月国際収支(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 5年利付国債 (米)12月鉱工業生産 (米)11月対米証券投資 (米)12月消費者物価	17 11月鉱工業指数・確(13:30) (米)1月フィラ連銀指数	18 ※1月ロイター短観(8:30) 11月第3次産業活動指数(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 12月消費動向調査(14:00) 11月建設総合統計(14:00) 30年利付国債
21 11月景気動向指数改訂(14:00) ※12月全国百貨店売上高(14:30) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合(～22日)	22 ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 1月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※1月月例経済報告	23 ※1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50)	24 11月全産業活動指数(8:50) ※12月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (米)12月中古住宅販売件数	25 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(12月19・20日分)(8:50)
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50)	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)FOMC	31 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) ※1月自動車販売(14:00) ※1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミンガン大センチ(確) (欧)1月製造業PMI(確定値)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。